

募集概要について

	ブラックスタート機能（2029年度向け）
募集規模	<ul style="list-style-type: none"> ・2発電所4ユニット ・入札していただく発電所の必要電力（kW）および必要電力量（kWh）については、技術検討等を通じて別途通知する※¹ <p>※¹ 発電所個々の状況を勘案のうえ、通知要否を検討する</p>
提供期間	・2029年4月1日～2030年3月31日までの1年間
入札の条件	・「契約電源等の機能」、「契約電源等の運用」、「技術的信頼性」、「当社の電力系統に連系することについての技術検討」および「ブラックスタート機能についての技術検討」に記載の要件を満たすこと
入札価格	・契約電源等を維持するために要する年間費用から、応札者が当該契約電源等の活用により想定している期待利潤等（ただし、容量市場からの期待利潤は除く）を控除した値
落札案件の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・入札の条件を満たしているかを、入札の条件に定める技術検討の結果および提出書類の内容にもとづき確認 ・入札の条件を満たす案件の応募が募集規模を上回る場合は、入札価格等による評価により落札案件を決定
契約条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラックスタート機能の提供に係る基本料金は、本募集の入札価格から、容量市場から支払われる対価相当額を控除した金額とする ・<u>上記により算定した結果と逸失利益相当額※²および最低保証額※³の合計との大小関係から、基本料金は以下のとおりとする</u> <ul style="list-style-type: none"> （1）<u>逸失利益相当額+最低保証額≤基本料金算定結果</u> 算定結果を基本料金とする （2）<u>逸失利益相当額+最低保証額>基本料金算定結果</u> 逸失利益相当額と最低保証額の合計を基本料金とする ※² <u>ブラックスタート機能公募に入札することによって発生する逸失利益相当額（期待利潤の減少分+容量市場から支払われる対価相当額の減少分）</u> ※³ <u>契約電源等を維持するために要する年間費用（適正利潤を含む）のうち、ブラックスタート機能を維持するために追加的に発生する非常用発電機に係る費用、訓練費等の年間費用の金額</u> ・<u>「基本料金に係る覚書」を締結する際は、期待利潤および期待利潤の減少分を再算定いただき、入札時に算定された当該価格との比較により精査したうえで、基本料金を決定する</u> なお、<u>再算定された基本料金は、入札時の期待利潤および期待利潤の減少分を用いて算定される基本料金を上回らないものとする</u>

下線箇所は、2028年度向け公募からの変更内容

<参考>ブラックスタート機能

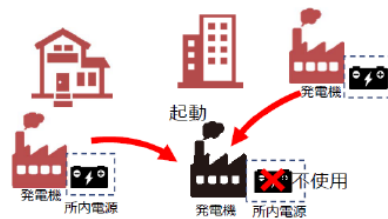
■ ブラックスタートとは、ブラックアウトの状態から、外部電源より発電された電気を受電することなく、停電解消のための発電を行うことを言う。

ブラックスタート



・ブラックスタート機能付発電機は、外部電源より発電された電気を受電することなく、所内電源によって起動する。

通常の電源起動



・外部電源から電気を受電し、所内電源を使わずに発電機を起動する。

（出典：第2回平成30年北海道胆振東部地震に伴う大規模停電に関する検証委員会（2018年10月9日）参考資料2）